



4年生1月の様子



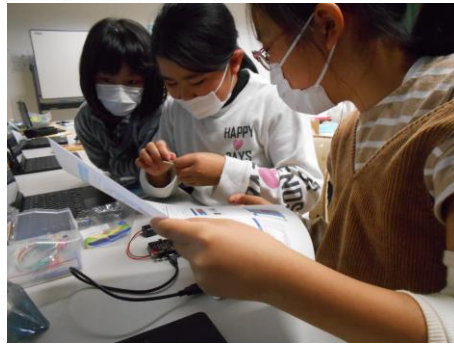
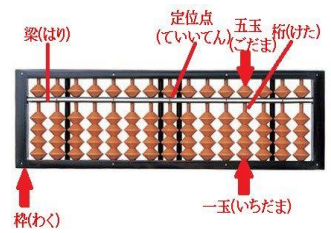
そろばんをするには姿勢をよくすることが大切だと教わりました!

1月20日(月) 算数

珠算ボランティアの塩生先生を講師にお招きして、そろばんの学習を行いました。

2時間あるうちの1時間目は3年生で習ったことのおさらいをしました。久しぶりにそろばんに触れる子どもが多く、玉の読み方や数の入れ方などを思い出しながら、たし算やひき算、大きな数の計算に挑戦しました。

またそろばんで金額を入れると、計算しなくても入っていない玉の数からおつりが分かるという「見えるおつり」も教えてもらい、子どもたちはそろばんについて新たな発見ができました。



1月16日(木) 総合

情報教育アドバイザーの大島先生にマイクロビットを使用したPepperのプログラミングを教わりました。

最初は難しそう、と話しており、接続がうまくいかず苦勞する場面も見られました。

しかし、諦めずに何度もプログラムをし直すと、全員がPepperの右手をあげたり下げたりすることができました。授業後の子ども達は達成感に溢れた表情でした。



なかよしコーナー

1月22日には、4校時に3・4年生合同で縄跳び記録会が行われました。自分との闘いである5分間の持久跳びをした際に、4年生は「落ち着いていけば大丈夫だよ。」「いける、いける!あと少しだから頑張ろう。」等優しい言葉をかける姿が見られました。その成果もあり、5人が5分間の持久跳びを達成しました。